

いまもあしたも誇れる座間であるために...

発行者：おぎはら健司後援会
 発行元：座間市相模が丘3-24-2-203

おぎはら健司・市政レポート

『座間市ブランド化推進計画』 策定を提案！ 一般質問にて

座間市は神奈川県を中心部に位置し、都心などへのアクセスが便利なことから、昭和40年代から急激な都市化が進んで来ました。一方で、緑が多く美味しいコメや新鮮な野菜も生産をされています。

そして、特に相模が丘地区をはじめとするいわゆる台上地域には、神奈川県を代表する優秀な技術を持った中小企業が多く存在をしています。

また、昨今ブームとなっているご当地キャラとして、市の花ひまわりをモチーフにして市制40周年を記念して誕生した『ざまりん』は、今年の全国ゆるキャラグランプリで堂々50位という成績を残しました。そうした座間市の魅力を戦略的に市内外に発信をするために、企業で言うコーポレートアイデンティティとも言える「座間市ブランド化推進計画」の策定を提案しました。

例えば座間市内で生産をされる農産物や企業のアイデアと「ざまりん」をコラボレートさせる。あるいは、初夏の風物詩となっている大風祭りや首都圏随一の55万本のひまわりが咲き誇るひまわり祭りを通じ魅力を発信する。こうした農工商や産官民の連携により座間市のブランド価値を高め、より多くの方々が訪れたいと思うまちづくりを進めていく。

ブランド化推進の必要性は以前から議会に於いて議論が図られてきましたが、遅々として進んでおらず、ならばいっその事、計画を策定し戦略的に推進を図るべきとの思いで提案を致しました。

会派を代表して登壇 賛成の立場から討論

去る3月22日に閉会をした平成25年第一回定例会での討論（各会派の体表者が議案に賛成または反対をする理由を論じるもの）に、新人ではトップで登壇致しました。私の所属する「新政いさま」は賛成の立場での討論です。

平成25年度の主な新規事業としては、市内約7200ある防犯灯の一括LED化や防災無線デジタル化と増設といった安全・安心のための予算に加え、



市のマスコットキャラ「ざまりん」と

相模中学校をはじめとする小・中学校6校へのエアコン設置や座間中学校中庭の芝生化といった教育環境の整備に向けた予算。

更には、秘書時代から取り組んできた保育士の待遇改善のための予算が計上され、座間市に於いても保育士確保による待機児童解消が実現することを期待いたします。また、仲よし小道（通称さくら道）の第三工区の工事予算も計上されました。

残念な事に神奈川ネットワーク運動や共産党等、計6名の議員はこれらの25年度予算に反対をされ、全会一致での可決とはなりませんでした。

市民目線の政治観をもって

昨年行われた市議会議員選挙に於いて、2,202名という多くの皆様からご期待を賜り初当選を果たさせて頂いてから半年。この間、様々な角度から市政発展のための施策を研究してまいりました。

甘利明代議士の秘書として携わってきた『政治』から、市議会議員として実現する『政治』へ。

「皆さんが『住みたいと思う町』へのご意見を伺い、その実現のお手伝いをする」という初心を忘れずに、これからも市民目線の政治観をもって活動をして参りたいと存じております。変わらぬご指導・ご鞭撻ををお願い申し上げます。

このレポートは、私の政治活動の一端や考えを皆さんにご理解を頂くため、発行してまいります。ご意見やご要望等がございましたらご遠慮なくこちらのQRコードからメールにてお寄せください！

